

MARUGAME ROTARY CLUB WEEKLY

会 長 岡田 将一郎
幹 事 陶国 栄婦
会報委員長 福田 洋子

お知らせ

2月のプログラム

- 4 (No.1)-会員卓話(リモート)
- 11 (No.2)-休会
- 18 (No.3)-クラブフォーラム(リモート)
- 25 (No.4)-休会

∴ 他RC例会変更

∴ ニコニコBOX;なし

<ニコニコ会計累積/¥220,000>

∴ がんばるBOX;なし

<がんばる会計累積/¥295,000>

■会長挨拶

皆さん、こんにちは、今回の例会も前回に引き続き、リモート例会です。リモート例会もこれで3回目となりました。少しは慣れたかな？といった感覚もあります。先週、ロータリー杯ミニバスケットボール大会が無事開催されまして、開会、閉会のあいさつに行ってきました。小学生の精いっぱいプレーも感動しましたし、大人顔負けの空中パスもあり、見どころもある大会でした。丸亀バスケットボール協会の皆さんは、丸亀ロータリークラブのスポンサーについて非常に感謝いただき、来年以降もぜひご協力お願いしますとのことでした。

また、四国地区大会の案内が来たのですが、今年は新型コロナの中での開催ということで、感染防止を考慮して縮小して行うこととなりました。開催日程は5月14日金曜日15日土曜日に開催されます。しかしながら、参加人数を縮小するため、各クラブから会長、幹事、会員増強セミナー参加者、クラブ研修リーダーセミナー参加者の4名だけの参加となります。たぶん篠原ガバナーも苦渋の選択だと思います。

さて、今回の例会も、リモート例会で開催ですが、皆さんの出席については免除とさせていただきます。休会は2月中までとなり、3月6日の善行表彰から例会の再開となります。ちなみに3月4日の例会が振替ですので、善行表彰で皆さんの生のお顔を拝見となります。ワクワクしながら、善行表彰でのみなさんとの再会を楽しみにしております。

■理事会報告

- ①2月末まで休会。18日はリモート例会。3/4は3/6の善行表彰式に例会変更。
- ②4/7の坂出東RCとの観桜会、4/15の職場例会については確認中。
- ③善行表彰式については感染防止策を徹底して予定通り開催する。
- ④新入会員の山本様について異議申し立てがありませんでしたので、入会手続きに入ります。親睦・環境保全の両委員会に所属。

■例会事業;クラブフォーラム;社会奉仕委員会
尾崎委員長

まず今後の委員会活動に関してご案内申し上げます。
第九回 善行表彰式を2021年3/6(土)に行います。
18の個人・団体、受賞者数45名を予定しております。

丸亀市教育委員会との擦り合わせの中で、善行表彰式のような活動してる団体は他にもあり、『もっとロータリー色を出せたらいいのでは?』と言われ、その後ロータリーらしさとは何か?と考えてた。が、なかなか思い浮かばずにモヤモヤしてた中、昨年10月シキボウ株式会社(大阪にある紡績大手)に出向いた際、そこでの展示会がロータリーや社会奉仕の活動に繋がるかな?と思う展示物がありましたので紹介します。我々、縫製・繊維の分野は、SDGsという言葉が出る前からいろいろと環境に取り組んでいました。例えば、アメリカのSDGsに配慮した綿を使うCUTTON USAと言う綿の組合があり、その綿花を商材として使っております。

エリナチュレと言う繊維の紹介をします。

『お客様の木』をカンボジア辺りに植えて、エリサンと言う蛾の卵を産みます。卵が幼虫となり繭になり糸となる。それをコットンなどと混ぜて生地にして製品として提供する。また、『お客様の木』自体はタピオカの原料になりますので、カンボジアの雇用や環境も意識して一連のサイクルで商材になります。



(裏へ続く)

2020.2.18
Vol.58
No.28
(2822)

日本でも信州大・東京農大などが参入し、エルシルク・プロジェクトの産業連携が広まっています。2016年度のグッドデザイン賞を受賞しましたが、コストの問題をクリアできず、未だに採用はゼロです。

2020年の春夏から秋冬にかけて繊維業界の目玉はSDGsだったが、コロナの関係で2020年10月の展示会ではメインが抗ウイルス加工になった。本来、目玉だったはずのSDGsは隅っこに追いやられてたが、その中でも目を引いたのが、株式会社ナイガイテキスタイルの彩生(saisei)と言うリサイクルシステムのプロジェクトです。生地や裁断カスを加工場でカットし、反毛(綿に戻す)と紡績をして、お客様に糸にして届ける！と言ったりリサイクルシステムです。ただ、今までリサイクルはコスト面で採用されず出来てなかった。年々、コストは下がってきてるが、採用出来る段階ではなくシキボウカブシキ会社にしても株式会社ナイガイテキスタイルにしても企業のPR目的のひとつの商材としてのポジション！というのが現状です。

次に、私が考えた『新しい社会奉仕の形』を紹介します。

小学校で体操服やハンカチ・タオルなどの綿製品を回収し、同時に綿花を栽培・収穫してもらい。その綿製品と綿花を工場加工・紡績して綿糸を作る。そしてそのリサイクル綿糸を使い生地に織り、その生地でエコバックなどを製作する。環境保全にも配慮して学校教育にも十分有意義なものであると思うので、コストの問題はあるが今後の周年事業などの際に提案をしていきたい。

最後に、趣味のランニングにちなんだ話をさせていただきます。

コロナ禍で時間が取れ、走り込みをしています。2013年11月に取ったランニングのアプリをふと確認してみると、2021年2月の時点で8000キロを超えてました。この8000キロという距離ですが、丸亀城起点で東へはアメリカの手前。南へはオーストラリア。西になら北欧まで届く距離になります。

私の初マラソンは2014年12月に知り合いの社長と参加した、カンボジアの『アンコールワット国際ハーフマラソン』です。世界遺産のアンコールワット遺跡群内を走る素晴らしい大会で、参加者こそ欧米の方が7割程を占め日本人はほぼ居ないが、日本のNPOが主宰していて代表を有森裕子さんが務める大会です。コロナ禍で運動を始められた方も居ると思います。私もまた参加したいと思っていますので、よろしかったら一緒に参加しましょう！